



北斗旬会

令和四年十一月定例会（二日） 兼題 「食」「別」

五十音順 特は特選 石田きよし選

特 チベットや鳥葬あとのうそ寒し 大崎石州

特 神の留守少しけちりしお賽銭 太田黒幸風

列島に別れを告ぐる鷹柱 大森康正

八百正のおやし大声秋渴き 竹内雲泉

特 体育の日わが足腰の声を聴く 田中資凡

術後初啜る重湯や秋うらら 長池豆陽

特 露むぐら北条果てし寺の跡 藤田紀潮

こほろぎや堤防歩き遅足に 宮下ひかる

今年酒杯を重ねる別離かな 森田光彦



生くるとは会ひと別れの柚味噌かな 石田きよし